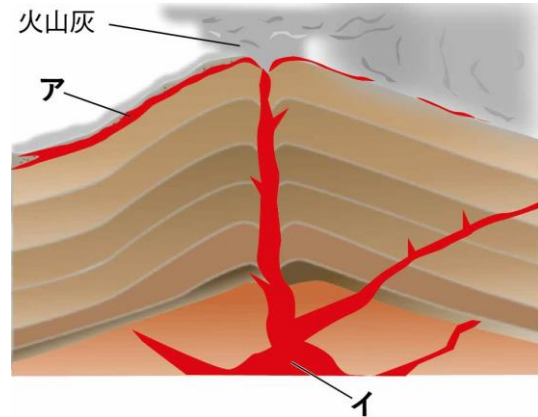




No. 14 土地のつくりと変化(2)	名前	組 番 /10問
---------------------	----	----------

1 火山について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 火山がふん火すると、火山灰が降ったり、右の図の**ア**のように(①)が流れ出したりする。
- 地域ごとに、「火山のふん火などの災害が起こった場合、その地域にどれだけ危険があるかを示す地図」がつくられています。この地図を(②)といいます。
- 右の図の**イ**のように、火山の地中深くには、高温のどろどろにとけた(③)がある。
- 右の図の**イ**から出る熱は、(④)発電や温泉に利用されています。



2 地震について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 大地にずれが生じるとき、地震が起きます。大きな地震のときには、そのずれが地表に現れることがある。このずれを(⑤)といいます。
- 大きな地震が発生すると、地面が割れたり、山が(⑥)する。また、土地全体が、持ち上がった(⑦)することもある。
- 地震が海底で起こった場合、(⑧)が発生することがある。

3 火山と地震による大地の変化について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 鹿児島県の桜島は、もともと島だったが、よう岩によって陸続きになった。これは、〔⑨ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。
- 神奈川県三浦市で、かつての海底が持ち上げられ、陸地になったところがある。これは、〔⑩ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。

火山や地震では、大地の様子が大きく変わることがあるね。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉
- ① よう岩 ② ハザードマップ ③ マグマ ④ 地熱
 - ⑤ 断層 ⑥ くずれたり ⑦ しずんだり ⑧ 津波
 - ⑨ 火山のふん火 ⑩ 地震